

明星

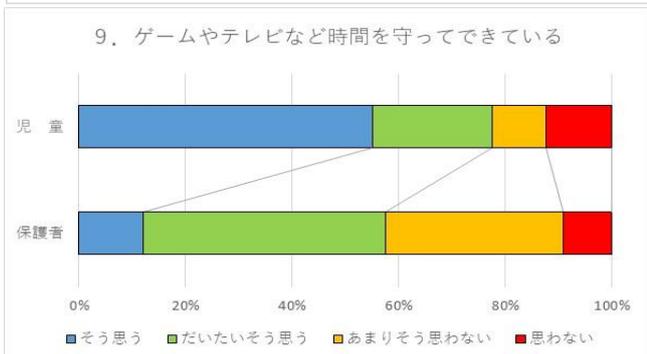
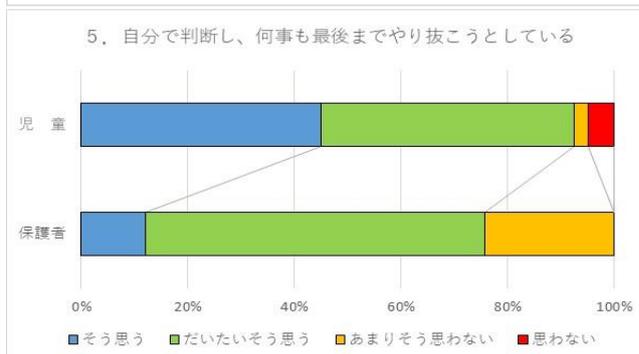
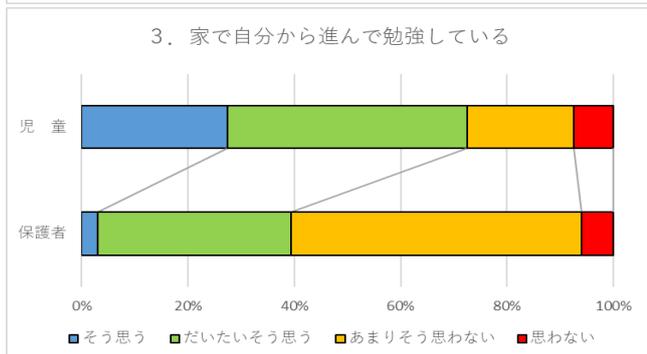
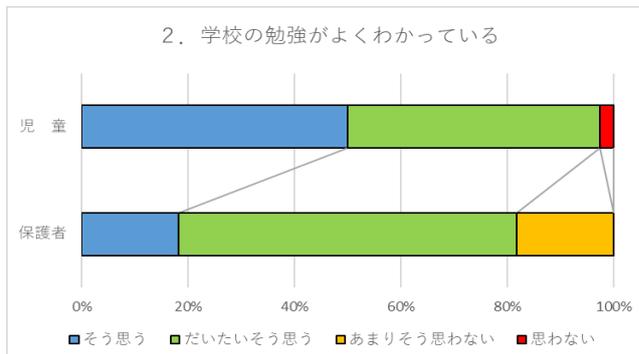
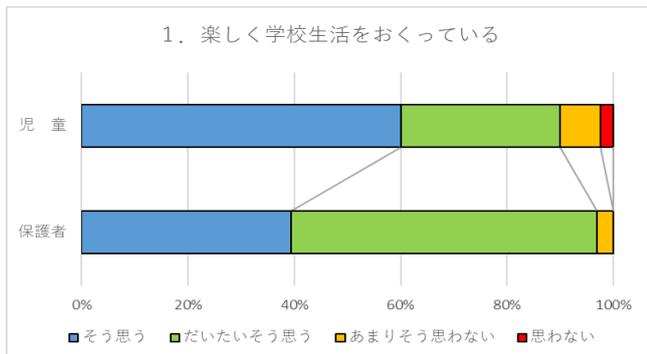
「であい、ふれあい、そして未来へ」 ~自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成~

学校評価アンケートへのご協力、 ありがとうございました！



11月末から12月上旬にかけて、1・2学期の学校の取組や子どもたちの状況についての評価を行う「学校評価アンケート」を実施しました。「児童の学校生活や生活習慣に関するアンケート」を児童と保護者対象に、「白川小学校の重点目標等に関するアンケート」を保護者・地域・教職員対象に行いましたが、学校だよりの紙面では限りがあるため、全体のアンケート結果につきましては学校ホームページに掲載し、ここではその一部を紹介させていただきます。今回のアンケート結果やいただいたご意見をもとに、今後の学校運営について検討し、改善に役立てていきます。お忙しいなかアンケートへご協力いただき、ありがとうございました。

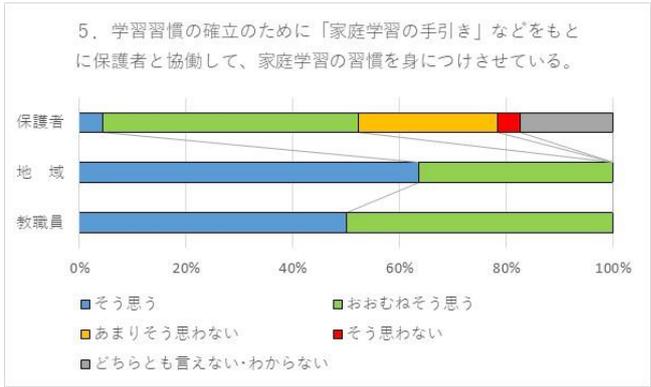
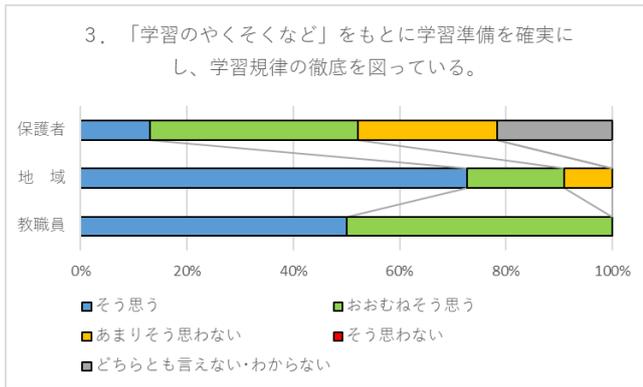
「生活習慣アンケート」の結果より (一部抜粋)



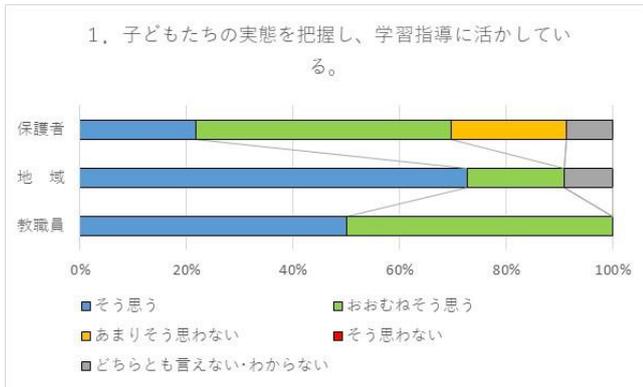
多くの項目で、「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた肯定的評価が、ほぼ8割をこえるなか、「3. 家庭学習」「9. ゲーム・テレビの利用」の項目で特に課題が見られました。取組強化週間だけでなく、日常的に生活習慣と学習習慣を定着させていくことが必要です。また、児童の自己評価に比べて、保護者はより厳しい目で見ていることもうかがえます。

「重点目標等アンケート」の結果より（一部抜粋）

重点目標(1) 全ての子どもに基礎的な知識・技能を身につけさせ、主体的に学ぶ姿勢を育む。

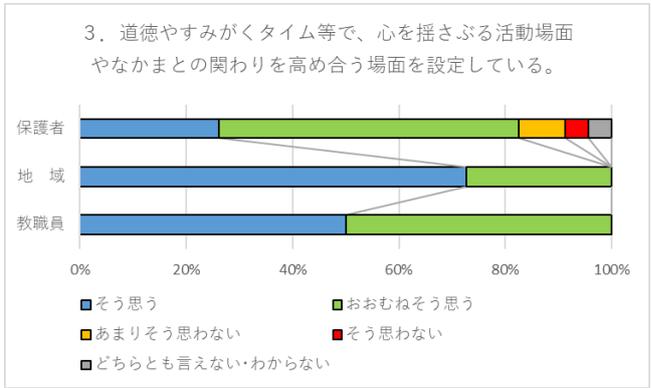
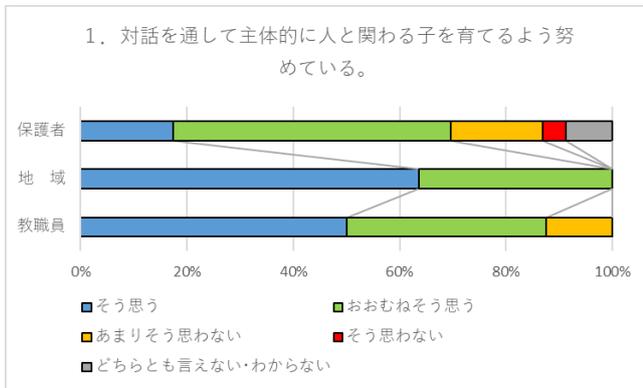


重点目標(2) 子どもに、知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力をつけさせる。

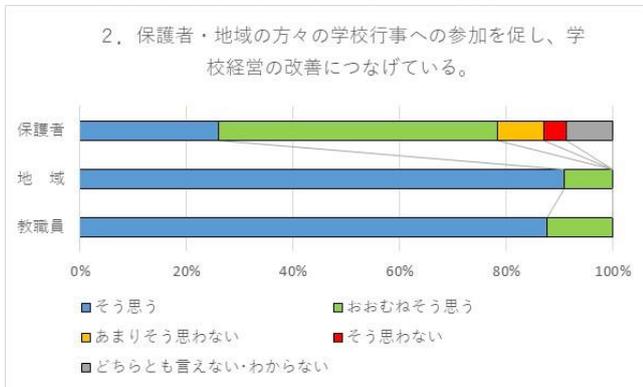


「学力向上」の観点からは、「3. 学習準備・学習規律の徹底」と「5. 家庭学習習慣の定着」の項目で特に課題が見られました。改めて学習規律の見直しを行うとともに、一人ひとりの理解度に応じた学習課題の提示や、興味関心に応じた計画的な自主学習(家庭学習)の取組が必要です。「自ら学ぼうとする積極的な姿勢」を身につけることは、子どもたちのこれからの成長に不可欠です。

重点目標(3) 共に生きる大切さがわかる子を育て、豊かな人間性を養う。



重点目標(4) 保護者・地域等との連携を大切にしながら、生きる力の基礎を育む。



「人間性の向上」「生きる力の育成」の観点からは、「1. 対話を通じた主体的な関わり」の項目で課題が見られました。自分の思いを上手く言葉にできなかつたり、一方的に主張するだけで終わってしまったりする子どもの姿を普段の学校生活でも目にします。互いの考えを伝え合うなかで、より良い考え方や関わり方をつくり出していく場面や体験を、これまで以上に増やしていく必要があります。

また、「白川小学校の教育活動に対するご意見(自由記述)」では、「子どもたちの学習に向かう姿勢」「学校活動のみえにくさ」「白川小学校の良さ」「行事の精選」などについてのご意見や応援のことはいただきました。貴重なご意見を、ありがとうございました。